

2025年9月

青空機械新聞

業界ニュースとトレンド紹介

発行
第20号

やっぱり夏はいい。

今年もなんとか長岡花火を見ることができました。ここ数年は毎年抽選に外れ、再販売でギリギリチケットを入手して見るできております。今年もとても良い花火でした。3日の日に見に行きましたが、ここ数年で一番風の抜けが良かったと感じております。実は当社の社名の由来は長岡花火にあります。昔観た映画『この空の花』に感動し、当時生まれた第一子の名前に『空』をつけたことをきっかけに第二子、第三子の名前にも『空』を付けました。青木の『青』、子供達の名前の『空』から青空機械という社名を付けました。

日本国内受注数字

2025年6月受注額：約398億円

※鍛圧・板金機械は含まず。

前月比**20.8%増**、前年同月比**2.3%減**となりました。

6月はほぼ全ての業種で前月比プラスを記録し、特にジョブショップ(鉄工所)からの受注が**前月比2倍以上**と大きく伸びました。自動車も**前月比1.5倍**に迫る勢いを見せ、ようやく市場が動き出すのではと期待されます。

しかしながら、市場では全国的な傾向として忙しい会社、そうでない会社の二極化が進んでいることは間違いなく、継続的な設備投資の有無が運命を分けていると考えます。

発行元 会社概要

会社名：株式会社青空機械 (あおぞらきかい)

代表者：青木 佑典(あおき ゆうすけ)

主な事業内容：工作機械販売

住所：新潟県新潟市東区中山4-4-13-3

TEL：070-8303-6632

FAX：050-3588-8241

Email：contact@bsmt.co.jp

2025年6月 米国工作機械受注について

2025年6月米国機械受注額
\$429.2million(約635億円／
\$1=¥148換算)前月比**9.1%増**、前年同月比
7.7%増となりました。

2025年1月から6月までの機械受注総額は25億2,000万ドル(約3,730億円)となり、前年同期比で**13.7%**の増加となりました。この上半期の機械平均単価は前年比**21.2%**増加しましたが、台数は前年比**17.2%**の減少となりました。自動化された機械の需要が増え、1件あたりの単価は上がっているが台数は伸びていない事を表しています。工業生産の緩やかな上昇傾向と継続的な労働者の減少のギャップを埋める役割を果たしており、この傾向は今後も強くなると予測されております。

2024年後半に総投資額が300億ドル(約4兆4,400億円)を超えた航空宇宙業界は、2025年前半に受注額を**6%**増加させ、過去最高水準に達しております。

2025年7月 米国自動車販売台数(新車)

2025年7月米国新車販売台数は前年同月比**7.5%増**の**137万1,830台**でした。

トランプ政権は、日本、英国、EU、韓国と自動車輸入に対する追加関税を引き下げること合意しました。これにより、これまで大幅な値上げを



長岡花火より『この空の花』

結果的には2024年のボーイングのストライキが同業界への大幅な投資を後押ししました。

データセンターの増加に伴い、電力需要も増加している為、発電用のタービン、その他動力伝達機器メーカー向けの機械受注は前年同月比で**約20%**増加しております。

製鉄業界も鼻息が荒く、2024年の同時期比較で**50%近く**機械受注を増やしており、北米は世界で数少ない粗鋼生産を増加させている地域となっております。

強い受注数字を背景に米国製造技術協会(AMT)は2025年通期の機械受注額の予測を上方修正すると発表しました。

(AMTレポートより)

抑えていた各メーカーが、今後本格的に値上げに踏み切る可能性があるほか、関税引き上げ後の車両が既存の在庫と置き換わりつつあることなどから、販売の伸びが鈍化する見通しが指摘されています。

6月末の総在庫台数は283万

台でした。6月初旬の247万台からは14.5%増加したものの、前年同月比では1.4%少ない水準でした。6月末の在庫日数をブランド別にみると、トヨタ26日、レクサス34日、BMW34日、起亜が36日と少なめでした。在庫が多めだったのは、ジープ72日、リンカーン70日、ラム69日、フォード68日、キャデラック67日、インフィニティ75日、アキュラ71日、VWが83日でした。それ以外では、ホンダ45日、マツダ46日、三菱41日、スバル44日、現代57日、ジェネシス57日でした。

在庫の多さが目立つ米国勢ですが、GMが前年同月比11.9%増、フォードが10.4%増、ステランティスが12.7%と3社

とも好調でした。フォードおよびリンカーンブランドでは7月8日より9月2日まで48カ月無金利、頭金不要、初回支払90日据置のキャンペーンを実施しております。一方、テスラは前月比20.9%減少し、9カ月連続のマイナスとなっています。

日本車の7月販売は、トヨタが前年同月比20.9%増と好調を維持し、ホンダは0.2%増、日産は0.3%減となりました。スバルは4.5%増、マツダは13.0%増と両者とも3カ月ぶりの販売増となりました。一方、三菱は35.5%減と大きく落ち込みました。

(マークラインズより)

モンスター5軸！！削れる5軸が欲しいあなたにお届けします。

キタムラ機械のこだわりが詰まったモンスターマシン

マシニングセンタ専門メーカーのキタムラ機械(株)(富山)が生み出したモンスター5軸マシニングセンタをご紹介します。

機種名：Mytrunnion-5G

最大ワークサイズ：Φ630×500mm

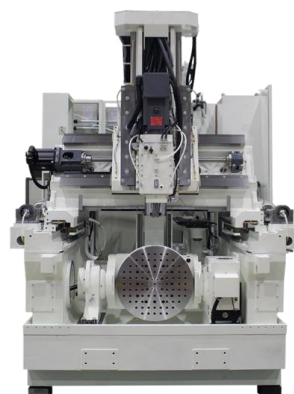
主軸端形状：BT40 (4段変速ギヤ駆動)

主軸回転数：20 ～ 20,000min⁻¹

主軸最大トルク：273N・m

概要：角型摺動面、ギヤ主軸と超高剛性にこだわった一台です。もちろん精度の追求にも手を抜くことはなく、こだわり過ぎていとも言えるモンスターマシンです。

パワーがあると言われる立形3軸マシニングセンタ(#40)の主軸最大トルクが280N・m程度、しかも最高回転数は8,000回転にとどまります。それに比べ、キタムラの誇るモンスター主軸は上は20,000回転まで回すことができるにも



関わらず、270N・m超えのハイパワーです。まさに粗から仕上げまでをこなす1台です。

3軸機並み、それ以上の切削力を持ち、5軸(5面)加工で工程集約を行い、効率UP及び省人化に貢献します。

仕上げの条件は中々上げられませんので、加工時間を短縮する近道は、いかに荒加工を早く終わらせるかです！！

キタムラのこだわりが詰まったモンスターマシンですので、決して安くはありませんが、買って後悔はさせません！！

ご興味のある方は、まずは当社に見積依頼を！！

補助金、その他機械設備に関してご質問等がございましたら、当社までお問合せください。

TEL：070-8303-6632

FAX：050-3588-8241

E-mail：aoki@bsmt.co.jp

青 空 機 械

検索

また、新規の機械購入以外にも既存設備のアフターメンテナンスについてもお手伝いをさせていただきます。

例)今は存在しないメーカーの機械修理、現在の窓口商社を変えたい等々。

まずはお気軽にご連絡ください！！

青木社長の略歴

1986年6月生まれ(満39歳)
2009年 (株)兼松KKG 入社
2010年
↓ 同社新潟営業所勤務
2016年
2016年 日鉄物産マテックス(株) 入社
2017年
↓ 日鉄物産(株) 米国法人出向
2020年
2021年 ユアサ商事(株) 入社
↓ 同社新潟支店勤務
2024年
2024年 (株)青空機械 設立